

メンバーの皆さん こんにちは。  
『ろくな者じゃの会』です。

今日の早朝は、ピリッとした寒さで自転車通勤には気持ちのよい朝でした。  
私はこれくらいの気候が大好きです。身も心も締まってくる気がします。

いよいよ今年も後10日余りとなりましたね。  
今のところ寒さはさほどではありませんが、これから毎年のクリスマス寒波が訪れます。  
皆さん風邪など召されていませんか。お気をつけください。  
うがいと手洗いが一番です。ワクチンは期待薄です。

さて、寝袋配りもこれから本番です。  
今季はこれまで、4回出勤し延べ37人で115個の寝袋を手渡してきました。  
秋口からの経済状況の急激な悪化の影響か、昨年より多くの野宿者が目に付きます。  
新米のホームレスは、これから寒くなる年の瀬、心細くその日その日をやり過ごしている  
のでしょうか。  
寝袋を沢山用意し温かい心も配りたいものです。  
手渡しによる人海戦術です。  
多くの方のご協力をお願いいたします。  
1月12日(休)には、昼間に寝袋配りを夕方から新年会をしたいと思います。  
夜の寝袋配りに参加できない方もぜひご参加ください。

\*\*\*\*\*

### 「寝袋配り」の日程

|                |         |        |
|----------------|---------|--------|
| 12月24日(水)      | 午後7時30分 | GU企画集合 |
| 1月7日(水)        | 午後7時30分 | GU企画集合 |
| 1月12日(休)       | 午後1時    | GU企画集合 |
| <b>夕方より新年会</b> |         |        |
| 1月14日(水)       | 午後7時30分 | GU企画集合 |
| 1月21日(水)       | 午後7時30分 | GU企画集合 |
| 1月28日(水)       | 午後7時30分 | GU企画集合 |

8時以降に来られる方も歓迎。ご連絡ください。

\*\*\*\*\*

**堺「とれとれ市」での忘年会 <http://www.toretoreichi.com/>**

新鮮な魚を港の横で野趣たっぷりいただきます。

I 藤さんの知人が猪を仕上げめたそうで、新鮮な猪肉もご相伴に与れそうです。

近くに潮湯もあります。入浴準備もお忘れなく。

日時：12月20日(土)雨天決行(屋根がある)

集合：南海本線湊駅10時 難波から下記車両に乗車

(難波発 09:45 特急和歌山行 堺普通乗換 湊着 09:58)

宴会後、堺の町を散策。ちんちん電車で帰阪。参加希望者は連絡。

\*\*\*\*\*

**歩いて行く「琵琶湖一周の旅」**

**第22回 高槻から西国街道を牧落まで。飛び入り歓迎！**

日時：1月10日(土)雨天決行

集合：JR「大阪」発 08:39 「高槻」着 08:58

JR 東海道本線快速・野洲行 8時39分発に乗車のこと。

コース：JR 高槻 芥川一里塚 今城塚古墳 太田茶臼山古墳 耳原古墳 郡山宿本陣(椿の本陣) 大阪モノレール豊川 阪急牧落駅

持ち物：ハイキングの服装足回り、飲み物、雨具、着替え、入浴準備。昼食はよさげな店かコンビニを探します。

**西国街道道中記**

12月6日晴れ、風が強い。K谷さん、K池さん、Y谷女史、K富さん、M岡妹嬢、A久さん、N口さん、I女史と華子、W崎先生、私。M岡兄さん仕事で欠席。今回も10名と1匹。阪急大山崎8時51分着。軽くストレッチ。天王山を目指して歩く。

「天下分け目の天王山」に往復1時間半ほどの予定で登り始める。

天正10年(1582)6月13日。羽柴秀吉軍40,000名と明智光秀軍16,000名による天下の覇権をかけた戦乱の地となり、また、開国か尊王攘夷を巡って世論が紛糾する元治元年(1864)7月19日、天王山、離宮八幡、大念寺、宝積寺、男山などに布陣して山崎を防御していた。真木和泉守以下の長州藩兵が京都を攻撃したが薩摩、会津、桑名の各藩兵からなる幕府軍に敗退、天王山に後退して自刃している。

天王山頂から淀川対岸の男山まで直線距離で 3.3 キロメートル、その間に宇治川・桂川・木津川が流れ(三川合流 = 同一個所で三川が合流することによって、一度に流量が増加することが水害をもたらす最大の原因であるため、合流位置を少しづつずらすことによって水害防止を企図しようと明治 33(1900) 改修工事を起工、明治 36 年(1903)これが完成して 島本町地先で合流する現在の流域となった)、また山城国から摂津国に至る全ての道路がこの狭隘部分を通過することから、戦略的見地からも重要な地域であった。そうな。

登りに弱い面々、ひーこら云いながら僅かな登りに休むこと休むこと。  
山頂には何とか全員登頂に成功。もう一寸鍛えなあきまへんな。  
予定より 1 時間遅れでふもとまで。

さあ、お待ちかねのサントリー山崎蒸留所見学です。  
皆さんすきっ腹に應えるので～てな、顔つきで見学やらただ酒目当てやら。  
麦汁醗酵のいい香りが漂う工場へ。  
巨大な蒸留器や膨大な数のウイスキーの樽。  
樽買いでも販売しているそうで、一樽 300 万から 2000 万円。  
「家を買えるがな」の突っ込みが入る。  
「樽に棲んだらええねんがな」のボケで応じる。  
ワアワア云いながら試飲室に。  
今日はシングルモルトの「山崎」と「白州」の飲み比べ。  
水割りにソーダ割がカウンターに並べられ、テーブルには簡単なお飲みが。  
ガイドのおねえさんの説明も終わらぬうちに K 池さん水割りを一気飲み。  
お代わりはロックでお願いしている。  
「ダブルにしてくれ言うたら断られた」とのこと。  
皆さんも次々お代わりを。  
Y 谷女史リュクから次々お飲みを取り出し、宴会準備。  
ワアワアガヤガヤ、やれ「白州」じゃ「山崎」じゃと、すきっ腹にほり込んでいる。  
このままでは唄でも歌いそう。ガイドさんの顔が引きつって、顔は笑って目が怖い。  
ハイ、お時間ですと宴たけなわでほり出される。  
千鳥足の面々、西国街道を歩き出す。

お昼はよさげな店と、探すが適当な店がない。  
ええ～いままよと暇そう「お好み焼き」屋さんに入る。  
ハズレ～ハズレ。  
A 久さん途中で食べるのをやめる。  
それでも皆さん完食し、お店をあとに。  
A 久さんパンを買って食べている。

水無瀬神宮に立ち寄る。  
由緒には、「大阪府下唯一の「神宮」。御祭神は第八十二代、三代、四代の天皇であり、承久の変に敗れて、隠岐、佐渡、土佐に流されてその地で崩御した天皇である。惟喬親王の離宮舊跡、ここから交野、渚院に遊んだと云う。後に後鳥羽上皇の離宮の地で、崩御後にこの地に御堂を建てて菩提を弔ってきた。明治六年に神社となり、水無瀬宮と称し、同時に土御門、順徳両天皇の御霊を共に祀ることになった。」とある。つまり、後鳥羽天皇の離宮水無瀬殿の跡に建立されたものである。  
神宮とあるくらいだから当然鳥居は、神明鳥居であった。  
鳥居は大きく分けて神明系と明神形に別れる。  
横棒の二本の下が縦棒から出ていないのが神明系。出ているのが明神系。  
鳥居の由来や語源も色いろあってこれが正解というものはないようだ。  
「酔いどれゼミ」のテーマでやってみましょうか。  
面白いことに門の柱に、石川五右衛門が祀られた名刀を盗みに入ろうとした時に残した手形と称するものがあつた。

水無瀬神宮をあとに街道を進む。  
新しく出来た JR 島本駅前に「麗天館」なる歴史文化資料館がある。  
入館無料。入った所に大きな須恵器が。淀川の川底からほぼ完璧で発掘されたそうだ。  
考古資料展示や農耕具展示、ジオラマ展示をしている。  
しかし建物がいい。レトロな和風の昭和建築。1941 年に建てられたりっばな重厚な造りで、吹き貫けの天

井は格天井(ごうてんじょう)昔の学校か役所のよう。

麗天館をあとに街道を進んだつもりが、またもや道に迷う。行ったり来たりで街道に。  
単調な道を南西に。

JR 高槻駅がやっとこさ見えて、今日はここまでと車中に。

打ち上げは鶴橋の「くにさだ」と定めM岡兄さんにメール。仕事が終わったら合流するので先に行って席を確保してもらうことに。

「くにさだ」に着くとM岡兄さんビール一杯で30～40分2つの席を独り占めしていた。

店のママさん、我ら一行の顔を見るなり「あ、いつものやかましい連中が来た」ってな顔で迎えてくれる。酒じゃビールじゃ焼酎じゃ、ワァワァガヤガヤ、ああでもないこうでもない、周りの客の迷惑顔も早よ帰らんかえというママさんの顔もものともせずに鶴橋の夜は更けていく。

\*\*\*\*\*

## 予告

「琵琶湖一周の旅」総集編 120円で行く琵琶湖一周列車の旅

列車に乗り放題の合法旅行。2月に考えています。

弁当、酒を持ち込み車窓の景色を楽しみます。雪の降った後の晴れた日であればいいですね。

歩いて行く「落語 池田の猪買い」

落語のコース井池(どぶいけ)から池田まで歩いて、猪鍋を食べて帰ってくる企画。

日程未定

\*\*\*\*\*

ではでは、皆さんにお目にかかれるのを楽しみにしています。

近況メールも楽しみにお待ちしております。

『ろくな者じゃの会』代表世話人 北出裕士 拝